

(株)岸本畜産 代表取締役

岸本大地さん

明日へ向かって駆ける

農業法人の経営者は語る

「畜産業は3K(きつい、きたない、くさい)と言われることもあるが、覆っていききたい。次の世代が後を継ぎたいようになるような会社を目指したい」と話すのは、京丹波町の(株)岸本畜産の代表取締役、岸本大地さん(38)だ。

同社は、同町で国道9号と27号が交わる交通の要所に近く、同町新庁舎そばに豚舎を構える。

先々代から家族経営で養豚業を営んできたが、節税対策や、食肉加工・販売を自ら手掛けることで経営規模を拡大したいと、2016年に法人化した。

自社ブランド「京丹波ぼーく」は甘く柔らかな脂身が特徴。町の自然豊かな地で丹精込めて飼育する。特に肉質を良くするため大麦

格好いい養豚めざす

を配合した飼料を給与し、じっくり時間をかけて育てた豚肉で、おいしいと高い評価を受けている。コロナ禍などで市場出荷が少な

くなる中、20年9月に「京丹波ぼーく」の直売所「Piglet's」(ピグレット)をオープン。岸本さんが自ら、友人の力を借りながら



▲ 昨年9月にオープンした直売所と岸本さん夫婦

約4か月かけて建てた。「京丹波ぼーく」の他、府のブランド「京都ぼーく」も販売し、おいしい豚肉が買える店として評判だ。町産のハタケシメジ、卵なども販売する。

店内と隣接の木製テラスに飲食スペースを設け、その場で豚肉を味わうこともできる(要予約)。「より多くの人に、自慢のおいしい豚肉を味わってほしい」と岸本さんは意気込む。

「今後は、キッチンカーによる販売も検討中で、かっこいいと思ってもらえる会社を目指したい。地産地消、地域連携、他業種交流によって新たな販路を拡大していきたい」と今後の方針を語る。

.....

■法人所在地 京丹波町蒲生蒲生野286。(電)0771(82)2120。

■法人概要 2016年設立。役員2人、従業員3人、アルバイト3人。経営規模 年間出荷頭数1000頭。

京丹波ぼーくの直売所「Piglet's」(電)0771(82)2120。